



【空港の概況】

- ・種別 : 国管理空港
- ・設置管理者 : 国土交通大臣
- ・位置 : 東京都大田区
- ・標高 : 6.4m
- ・面積 : 1,516ha
- ・滑走路(長さ×幅) : (A) 3,000m × 60m
: (B) 2,500m × 60m
: (C) 3,360m × 60m
: (D) 2,500m × 60m
- ・運用時間 : 24時間

【沿革】

- ・昭和 6年 東京飛行場が立川から移転
- ・昭和14年 滑走路の新設・拡張(800m×80m、800m×80m)
- ・昭和20年 米軍による羽田の拡張工事着手
(総面積257.4ha、滑走路2,100m×45m、1,650m×46m)
- ・昭和27年 米軍から返還「東京国際空港」と改称
旧A滑走路延長(2,133m×45m)
B滑走路供用開始(1,676m×45m)
- ・昭和30年 空港ターミナルとハイドラント給油施設が完成
旧A滑走路延長(2,550m×45m)
- ・昭和36年 旧A滑走路延長(3,000m×45m)
- ・昭和39年 旧C滑走路新設(3,150m×60m)
首都高1号線(羽田線)開通
モノレール羽田・浜松町が運営開始
- ・昭和46年 旧B滑走路延長(2,500m×45m)
- ・昭和63年 沖合第1期のA滑走路供用開始(3,000×60m)
- ・平成 5年 沖合展開第2期の西ターミナル施設供用開始
- ・平成 9年 沖合展開第3期のC滑走路供用開始(3,000×60m)
- ・平成10年 国際線旅客ターミナルビル供用開始
京浜急行空港線羽田空港駅まで延伸
- ・平成12年 沖合展開第3期のB滑走路供用開始(2,500m×60m)
- ・平成16年 第2旅客ターミナル施設供用開始
- ・平成22年 D滑走路(2,500m×60m)国際線ターミナル供用開始
- ・平成26年 C滑走路延長(3,360×60m)

【輸送実績】

		乗降客数(人)	貨物取扱量(t)	着陸回数(回)
24年度	国際線	7,948,089	140,915	20,309
	国内線	58,752,301	703,153	174,556
	合計	66,700,390	844,068	194,865
25年度	国際線	8,039,080	153,884	20,997
	国内線	61,410,028	758,922	182,643
	合計	69,449,108	912,806	203,640
26年度	国際線	11,558,276	310,234	30,026
	国内線	62,656,711	758,873	186,599
	合計	74,214,987	1,069,107	216,625
27年度	国際線	13,434,345	335,865	34,668
	国内線	62,553,383	753,964	186,413
	合計	75,987,728	1,089,829	221,081
28年度	国際線	15,642,093	457,540	40,166
	国内線	66,093,273	733,368	184,541
	合計	81,735,366	1,190,908	224,707